

群馬県立産業技術センターが株式会社サカエの グリコヘモグロビン分析装置「A1c iGear」の 開発を支援しました

群馬県立産業技術センターでは、「平成 25 年度 成長力強化のための産学官共同研究事業」を利用し、株式会社サカエ(東京都港区)の新製品「グリコヘモグロビン分析装置『A1c iGear』」の開発を支援しました。研究開発の概要や開発製品の特徴、今後の予定等についてお知らせします。

1. 研究開発の概要

- ・ヘモグロビン A1c(HbA1c)は、検査前の 1~2 ヶ月間の平均血糖値を反映するため、血糖値コントロールの指標として利用でき、HbA1c の検査は、高血糖状態の監視や進展を阻止するための診療に有効なデータを提供する手段となっています。
- ・平成 26 年 4 月から臨床検査技師等に関する法律の一部改正により、一定の条件を満たせば薬局等で糖尿病の検査が可能になりました。
- ・株式会社サカエでは、平成 21 年に自社ブランドのグリコヘモグロビン分析装置「A1c GEAR」を開発・販売し、小型で迅速・簡便さ等の理由で、医療機関からも高い支持を得ています。今回の法改正による薬局等での普及を視野に入れ、更に安全性、確実性、操作性を追求した新製品「A1c iGear」を開発しました。
- ・開発にあたっては、医療・健康分野の研究を支援する県の「成長力強化のための産学官共同研究事業」を利用し、産業技術センターが株式会社サカエの新製品開発を支援しました。



2. 開発製品の特徴

- ・指先採血による少ない血液と短時間での測定が可能。
- ・操作性を改善し、薬局でも使いやすい。
- ・静音性に優れている。

3. 産業技術センターの役割

産業技術センターでは、製品の認証試験で必要とされる項目の事前チェックとして、製品の放射ノイズ測定及びノイズ耐性試験の実施と対策を支援しました。

4. 今後の予定

海外向けの販売も考慮した仕様や販売戦略等の対応を検討する予定です。

※本件については、本日、株式会社サカエが新製品発表会を東京都内にて行います。